

# 2023 年度事業報告書

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 shining

## 1 事業の成果

●コロナ禍の影響を受けた子育て世帯の支援として始めた、子ども食堂でのフードパントリーは物価高騰を受け継続し、延べ 410 世帯・1362 人に食料配布を行った。困難を抱える家庭を支援する為の助成金を活用し、収入が減少、日常の支出が増加したひとり親家庭を中心とした子育て世帯に配布を行いました。

●鈴鹿子ども食堂“りんごの家”は、毎月の毎月第三土曜日を開催。延べ参加人数は、132 世帯大人 154 名子ども 227 名 計 381 名の参加。出張子ども食堂は 3 回開催し 20 世帯 大人 20 名 子ども 37 名 計 57 名の参加でした。

●不登校の子ども達の居場所づくりであるみんなの居場所ピュタは週 2 回開設しました。延べ参加人数は 328 名となり、年々不登校の子ども達の増加を実感しています。不登校の子ども達の居場所としての役割の必要性を実感しています。子どもの居場所づくりの一環・地域交流の場 としてボードゲーム倶楽部の継続、子ども食堂より年齢層が高い子どもの居場所・地域の交流の場所としての役割が果たせました。

●その他にも学習支援を開始し、体験の格差解消のために自然体験教室も行いました。  
●制服リユース事業を開始。困窮する子育て世帯の支援また SDGs の取組として社会課題の解決の取組の一環として行っている。

●子ども食堂を継続してきた成果として、鈴鹿市社会福祉協議会より子どもの見守り強化事業（鈴鹿市の事業）を受託することが出来た。1 世帯につき月 2 回の食品を持っての家庭訪問を実施した。訪問世帯は前期 20 世帯、後期 23 世帯の子育て世帯の見守りを行った。

●鈴鹿市・鈴鹿市社会福祉協議会と共にすずっこ食堂ネットワーク（鈴鹿市内の子ども食堂ネットワーク）を構築。代表・事務局を担うこととなった。鈴鹿市内の中学校区に 1 つの子ども食堂の開設を目指す。数年前まで市内に 1 つしか子ども食堂はなかったが、現在はネットワークに登録している子ども食堂だけでも 11 団体ある。

様々な補助金、助成金・仕組みを活用し、県外の団体との連携も進んでいる。市内・県内の団体・企業との連携も昨年度より進み、また地域の人々が、子ども達と関わり、見守る場を拡大できたことは、大きな成果だと考えている。また行政や社会福祉協議会との連携も進み、多くのことで情報共有と連携が行えた。民間だから出来ること、行政や社会福祉協議会しか出来ないことを組み合わせる途切れない支援を目指していく。今年度も行政、学校、社会福祉協議会との連携を継続して行っていく。支援を必要とする子育て世帯とのつながりを継続し、助けてという声を上げることが出来る地域を目指す。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数 (延べ人数)
地域交流の場の提供	1. 鈴鹿子ども食堂 “りんごの家” 開催 2. フードパントリー  3. 出張子ども食堂	1・2. 毎月第3 土曜日  3回	1・2. 鈴鹿市内  四日市市内	5人  3人	1. 親子 381名 2. フードパントリー 410世帯 1362人 3. 親子 57人
地域の情報発信、収集	子育て応援サイトの開設	随時	HP内	1人	親子
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	みまもりんごストラップ普 及活動	随時	鈴鹿市内	2人	地域の 大人・子ども
地域交流の場の提供	子ども達のやりたい！ やってみようを育てよう 子ども楽市・子ども店長	7/23	鈴鹿市内	5人 3名	親子・地域の人々 3300人 子ども 12名
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防活動 待等社会問題に対する 予防活動	要支援対象児童等 見守り強化事業	毎月 第2.4 金曜 土曜日	鈴鹿市内	5人	子育て世帯 43世帯 142名 延べ 1568名
地域の情報発信、収集	すずっこ食堂ネットワーク 事務局・代表	随時	鈴鹿市内	2	親子 鈴鹿市内の子ども食堂
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	自然探検隊  高学年キャンプ 親子キャンプ	月1回  8/26.27 5/27.28	鈴鹿市 津市 四日市市 四日市市	4人  3名 4名	小学生から中学生 延べ 146名 小学生～中学生 10名 小学生 16名と その保護者 11名
地域交流の場の提供	ボードゲーム倶楽部 (ボードゲームを通じた多 世代交流)	毎月 第2.4 土曜日	鈴鹿市内	2名	主に小学生から中学生 延べ 125名
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	スタッフ・ボランティア 向上研修	年2回	鈴鹿市内	1名	スタッフ ボランティア 20名
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	フードライブポストの設置	随時	鈴鹿市内	2名	困窮世帯へフードパン トリーを通して分配 各子ども食堂への分配
乳幼児、高齢者虐待等 社会問題に対する予防 活動	ホンダ技研工業里山保全活 動への参加	11/19	菰野町	3名	大人 12名 子ども 23名

<p>乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動待等社会問題に対する予防活動</p>	<p>不登校生徒支援事業「みんなの居場所ラピュタすずか」</p> <p>1. 不登校生徒のための居場所づくり</p> <p>2. 学習支援</p> <p>3 保護者面談会</p> <p>4. 訪問支援</p>	<p>1. 毎週火金曜日</p> <p>2. 第 2. 4 土曜日</p> <p>3. 年 2 回</p> <p>4. 月 4 回</p>	<p>1. 鈴鹿市内</p> <p>2. 鈴鹿市内</p> <p>3. 鈴鹿市内</p> <p>4. 鈴鹿・津市</p>	<p>1. 2 人</p> <p>2. 1 人</p> <p>3. 2 人</p> <p>4. 2 人</p>	<p>1. 小学生～高校生 延べ 382 人</p> <p>2. 小学生～中学生 延べ 247 名</p> <p>3. 保護者 8 人</p> <p>7. 小学生 2 名 保護者 2 名</p>
<p>乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動</p>	<p>食料訪問配布事業</p> <p>1. 食料訪問配布を通して困り感のある家庭を居場所に繋げる</p> <p>2. 事例検討会議</p> <p>2. 食料訪問配布事業 報告会</p>	<p>1. 第 2・4 金・土曜日 年 3 回</p> <p>3. 3/13</p>	<p>1. 鈴鹿市内</p> <p>2. 鈴鹿市内</p> <p>3. 鈴鹿市内</p>	<p>1. 3 人</p> <p>2. 4 人</p> <p>3. 5 人</p>	<p>1. 困窮シングル家庭 延べ 154 世帯 493 名</p> <p>2. 支援員 延べ 25 人</p> <p>3. 行政・社協職員 地域の人々 25 名</p>
<p>地域の情報発信、収集</p>	<p>ホンダ技研工業 75 周年 祭りへの参加</p>	<p>4/16</p>	<p>鈴鹿市内</p>	<p>5 名</p>	<p>地域の人々 650 名 (チラシ配布)</p>
<p>乳幼児、高齢者虐待等社会問題に対する予防活動</p>	<p>制服リユース事業</p>	<p>随時</p>	<p>鈴鹿市内</p>	<p>2 人</p>	<p>市内の子育て世帯</p>